

## 新聞紙で簡単防災グッズを作ろう

東日本大震災で実際に役に立った知恵 !!  
新聞紙は座布団の代わりになり、寒いときは体に巻いたり掛けたり風呂敷代わりにもなりました。  
他にも新聞紙は、さまざまな防災グッズを作ることができます。

### 簡易スリッパ

避難所内での移動に役立ちます。軽いだけでなく、足を汚さず衛生的で、足の保温にもなります。

ただし、ガレキ、足元の悪いところでは使用しないでください。

### 食器

新聞紙で作った食器をラップで覆えば食器も汚れずに、繰り返し使用できます。ラップをそのまま捨てれば、貴重な水の無駄使い防止にもなります。

### コップ

コップにビニール袋をかければ飲み物容器に使用できます。



詳細については「簡易防災グッズを作ろう」で検索  
またはQRコードでご確認ください。



## 神戸町 消防団だより

### 今月は2分団の紹介です。



令和5年度、2分団分団長の土屋義則です。まずはじめに、団員のご家族の皆様、地区の皆様、日頃の消防団活動にご理解ご協力ありがとうございます。

消防団に入ると、「火災は待ってはくれません。」と、よく言われます。しかしながら、訓練日数の激減により、私たちは少ない時間の中で、訓練、活動を続けていかなければなりません。日頃の訓練があつてこそ、有事の際にその技術を発揮できるのであり、訓練無しには成し得ないと私は思います。

生活、家族、仕事があり、貴重な時間を割いて出勤してもらっています。1人でも長く消防団を続けることができ、また、その人の人生の宝になるような分団作りに日々精進したいと思っています。消防団に入らないと知り合えない人達と仲良くなることも、醍醐味ではないでしょうか？新しい扉を開けてみないとわからない事もありますね。今後ご理解ご協力をよろしくおねがいします。

